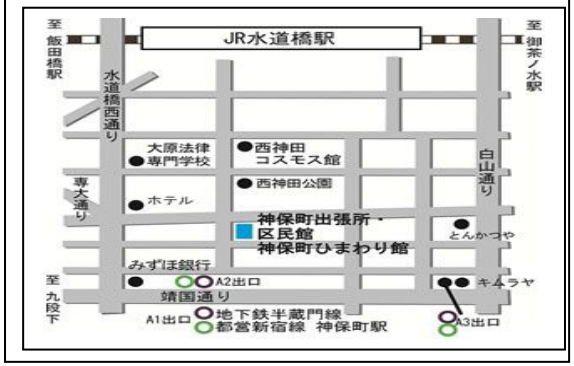
□秘密法制定・刑訴法等改悪！　次は本番の共謀罪！

□戦争と治安管理エスカレートと全面対決する戦線を創りだそう！

治安法ラッシュ

「総括と展望」討論会

■日時：7月26日(火)　18～21時
■場所：神保町区民館
■内容：刑訴法等改悪阻止＆サミット反対闘争総括
　　共謀罪制定阻止への討論
■交通：地下鉄神保町駅下車5分
　　水道橋駅下車10分
■資料代：500円



■5月24日、盗聴拡大・司法取引導入・冤罪拡大法案が衆院本会議で再可決され成立した。稀代の悪法制定を許さざるを得なかったことは無念でならない。

しかし闘いは、安倍政権・法務省・警察庁の短期・密室制定願望を打ち破り、廃案へいま一歩のところまで追いつめた。のみならず刑訴法等改悪法案が丸ごと治安法であることを暴きだしえた。刑訴法等改悪反対闘争は続く。

■民主党政権の法制審諮問、日弁連執行部屈服による全会一致答申から始まった今回の反対闘争は、以降の反治安法闘争に多くの教訓を残している。安倍が戦争と治安を一体で推進しているにもかかわらず、戦争法に反対する者が治安法を推進する事態まで生じた。何よりも治安法が人権擁護法であるかのような仮装すら施され、反対の声が封じられた。

■私たちは悪法との闘いと同時並行で伊勢志摩サミット戒厳態勢反対闘争を戦争立法に反対してきた仲間と新たに推し進めた。サミット反「テロ」宣言を受け、すでに共謀罪国会上程が狙われている。秘密法・盗聴法・共謀罪がセットになって民衆運動に襲い掛かることを絶対に許すわけにはいかない。

改めて総括と展望をフリーに討論したい。

破防法・組対法に反対する共同行動
共謀罪反対　国際共同署名運動
東京都区新橋2-8-16　石田ビル　救援連絡センター気付